

Press Release

2023年4月24日

三菱自動車工業株式会社

MIRAI-LABO株式会社

三菱自動車、電動車の使用済みバッテリーを活用した自律型街路灯の実証実験を開始  
～脱炭素を目指す岡崎市と連携した取り組みの一環～

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）とMIRAI-LABO株式会社（本社：東京都八王子市、代表取締役社長：平塚利男、以下MIRAI-LABO）は、岡崎製作所（愛知県岡崎市）の所内に、プラグインハイブリッドEV（PHEV）の使用済みバッテリーを活用した自律型街路灯を設置し、本日から実証実験を開始します。

自律型街路灯は、日中に太陽光で発電した電力を電動車の使用済みバッテリーに蓄電し、夜間はその電力でLED照明を点灯させるものです。2024年度内の販売開始を目指し、本実証実験では使用時のバッテリー等のデータを取得し、不日照日数の検証等を行います。

2022年11月に環境省より脱炭素先行地域に選定されている岡崎市と三菱自動車は、2022年6月にカーボンニュートラル社会の実現に向けた連携協定を締結しており、本実証実験はこの連携の一環です。本実証実験で得られた実績やノウハウは岡崎市と共有し、更なる連携に向けて活用されます。

本実証実験の開始に伴って行われた点灯式では、出席した岡崎市の中根康浩市長が「自律型街路灯は先行地域事業にも位置付けており、街行く人々の目に触れ、実際に体感していただける『目に見える脱炭素』として非常に大きな取り組みと考えております。岡崎市から全国へ広く普及していくことを期待しております」と述べました。

三菱自動車は、電動車のパイオニアとして培ってきた知見を活かしバッテリーのリユースに取り組むと共に、岡崎市との連携を推し進め、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。



(写真左) 左から MIRAI-LABO 社長の平塚、岡崎市の清水副市長、中根市長、三菱自動車執行役員の岩本、岡崎製作所長の今井

(写真右) 夜間に点灯している様子

#### 三菱自動車工業株式会社

本社所在地 : 東京都港区芝浦三丁目 1 番 21 号  
代表者 : 代表執行役社長兼最高経営責任者 加藤隆雄  
事業内容 : 自動車の開発・製造・販売および関連事業  
創立 : 1970 年  
公式サイト : <https://www.mitsubishi-motors.com/>

#### MIRAI-LABO株式会社

本社所在地 : 東京都八王子市千人町三丁目 3 番 20 号  
代表者 : 代表取締役社長 平塚 利男  
事業内容 : カーボンニュートラル社会の実現に向けた環境プラットフォームの構築・提供、太陽光路面発電技術・EV リユースバッテリー技術・バッテリーの無瞬断切替技術・省エネ照明技術などを軸とした自律型エネルギーインフラ AIR の開発・提供  
創立 : 2006 年  
公式サイト : <https://mirai-lab.com/>

